

6. 損益計算書

損 益 計 算 書			
第一生命保険相互会社			
(単位:百万円)			
科 目	平成15年度	平成14年度	
経常収益	5,058,018	5,224,036	
保険料等収入	3,420,906	3,562,109	
再保険収入	3,420,133	3,561,159	
資産運用収益	773	950	
利息及び配当金等収入	964,917	959,872	
預貯金利息・配当	615,647	622,859	
有価証券利息・配当	34	111	
貸付金利息・配当	409,303	390,161	
不動産賃料	143,172	162,934	
その他有価証券配当	58,559	65,770	
商有品の有価証券売却益	4,577	3,883	
有価証券償還益	-	90	
その他の運用収益	129,032	333,297	
特別勘定経常運用収益	4,890	2,370	
その年金特約取扱い受入金額	1,093	1,254	
責任準備金の経常収入	214,253	-	
経常収益	672,194	702,054	
経常費用	1,120	1,247	
保険金等支払	321,876	357,627	
再保険給付返戻	333,281	328,512	
その他有価証券売却損	15,915	14,666	
経常費用	4,785,130	5,089,876	
経常費用	3,565,061	3,290,296	
再保険給付返戻	924,299	1,031,114	
その他有価証券売却損	269,915	255,901	
再保険給付返戻	574,978	667,729	
その他有価証券売却損	1,313,174	992,785	
再保険給付返戻	481,427	341,494	
その他有価証券売却損	1,266	1,271	
再保険給付返戻	160,644	15,204	
その他有価証券売却損	147,243	348	
再保険給付返戻	13,401	14,856	
その他有価証券売却損	224,030	870,775	
再保険給付返戻	4,163	3,703	
その他有価証券売却損	50	26,932	
再保険給付返戻	103,406	117,220	
その他有価証券売却損	2,663	373,519	
再保険給付返戻	2,789	485	
その他有価証券売却損	24,172	164	
再保険給付返戻	48,166	45,082	
その他有価証券売却損	-	395	
再保険給付返戻	255	11	
その他有価証券売却損	17,859	22,811	
再保険給付返戻	20,503	33,917	
その他有価証券売却損	-	246,530	
再保険給付返戻	435,519	458,698	
その他有価証券売却損	399,874	454,901	
再保険給付返戻	332,900	384,626	
その他有価証券売却損	25,252	27,338	
再保険給付返戻	32,558	33,937	
その他有価証券売却損	1,035	1,592	
再保険給付返戻	8,127	7,405	
その他有価証券売却損	272,887	134,159	
特別損益	30,837	65,319	
不動産等処分益	858	514	
貸倒引当金戻入額	21,249	8,804	
投資損失引当金戻入額	118	-	
権売却損失引当金戻入額	8,610	-	
価格変動準備金戻入額	-	56,000	
証券取引責任準備金戻入額	0	0	
特別損失	191,082	131,960	
不動産等処分損失	59,329	104,591	
権売却損失引当金繰入額	-	859	
土地買戻損失引当金繰入額	-	677	
偶発損失引当金繰入額	25,921	-	
価格変動準備金繰入額	80,000	-	
社会公益事業支出	826	826	
健保の健全化	50	47	
緑地の再評価差額	48	50	
当期純剰余金	24,906	24,906	
税金引当金及び純剰余金	112,642	67,518	
法人税等	36,418	667	
当期純剰余金	▲ 22,456	10,740	
当期純剰余金	98,681	56,109	
社会公共事業助成金取崩額	826	826	
保健文化賞資金取崩額	50	47	
緑のデザイン賞資金取崩額	48	50	
土地再評価差額	▲ 1,227	18,258	
当期純剰余金	98,377	75,292	

(損益計算書の注記)

1 退職給付費用の総額は、67,405百万円であります。なお、その内訳は以下の通りです。

イ	勤務費用	24,842百万円
ロ	利息費用	14,667百万円
ハ	期待運用収益	▲ 1,968百万円
ニ	会計基準変更時差異の費用処理額	24,906百万円
ホ	数理計算上の差異の費用処理額	4,956百万円
ヘ	過去勤務債務の費用処理額	-
ト	退職給付費用	67,405百万円

2 子会社との取引による収益の総額は、1,147百万円、費用の総額は、21,213百万円
であります。

3 有価証券売却益の主な内訳は、国債等債券14,648百万円、株式等78,931百万円、
外国証券35,452百万円であります。有価証券売却損の主な内訳は、国債等債券
31,375百万円、株式等33,819百万円、外国証券38,211百万円であります。有
価証券評価損の主な内訳は、株式等2,604百万円、外国証券59百万円であります。

4 「金銭の信託運用損」には、評価損が5百万円含まれております。

5 「金融派生商品費用」には、評価益が3,863百万円含まれております。

6 不動産動産等処分損には、土地等評価損が1,104百万円含まれております。

7 その他特別損失は、退職給付引当金の繰入額24,906百万円であります。

8 保険業法施行規則の改正により、従来の「税引前当期剰余」および「当期剰余」は、当年度か
ら「税引前当期純剰余」および「当期純剰余」として表示しております。